### strjoin()

指定した配列を、指定した区切り文字で区切られた1つの文字列に結合します。

#### 構文

strjoin(DELIMIT\_CHAR, ARRAY)

**DELIMIT\_CHAR**

配列要素を結合する際に各要素の区切りとして使用する文字列定数です。区切り文字に定数以外の式が指定された場合、構文エラーとなります。

**ARRAY**

結合する配列式です。配列がnullの場合はnullを返し、配列の要素がnullの場合は結合された文字列内にnullが表示されます。

#### 使用例

json "{}" | eval merged=strjoin(",", null) => nulljson "{}" | eval merged=strjoin(",", array(1, 2, 3)) => "1,2,3"